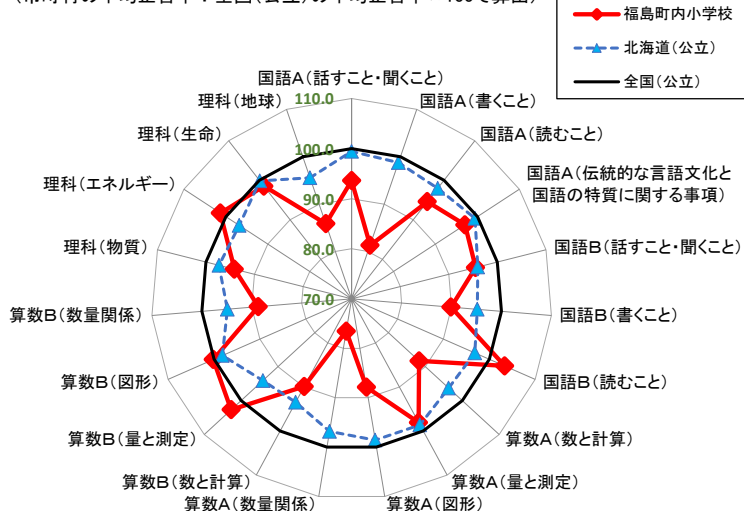


■福島町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:20人)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

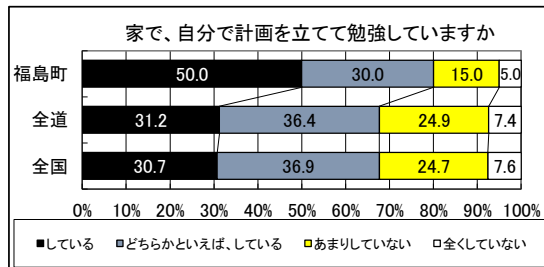
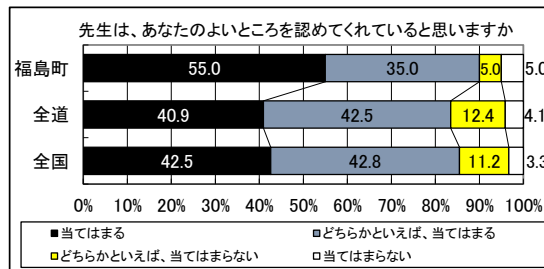
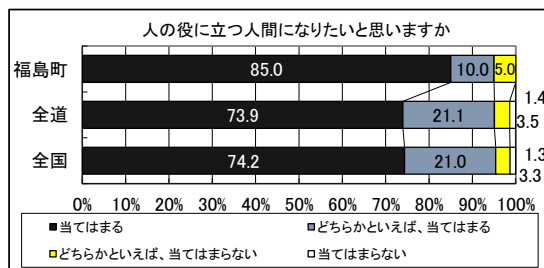
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



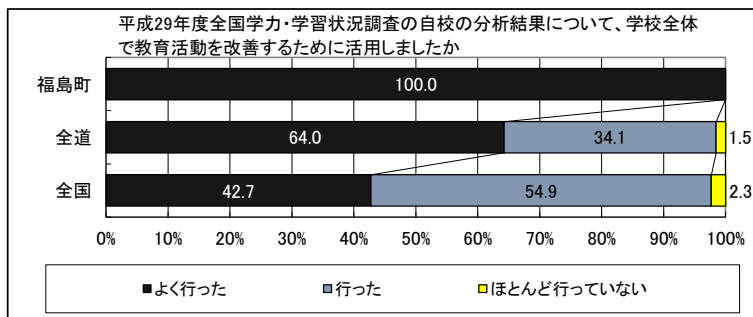
＜福島町の平均正答率＞

国語A	国語B	算数A	算数B
67	51	57	45

【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国に最も近くなっている。 ○ 国語Bでは、「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」で全国に最も近くなっている。 ○ 算数Bでは、「量と測定」「図形」で全国を上回っている。	○ 全国学力・学習状況調査の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有し、課題が見られる単元や領域について計画的に指導した結果、学力向上に結び付けることができたと考えられる。 ○ 教師が、積極的に児童のよいところを認めた結果、児童の自己肯定感が高まり、学習意欲の向上が図られたと考えられる。 ○ 家で、自分で計画を立てて学習する活動を推進した結果、基礎的・基本的な学力が定着したと考えられる。
児童質問紙	○ 「人の役に立つ人間になりたい」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。	
学校質問紙	○ 全ての学校が、「平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、学校全体で教育活動を改善するために活用した」と回答している。	

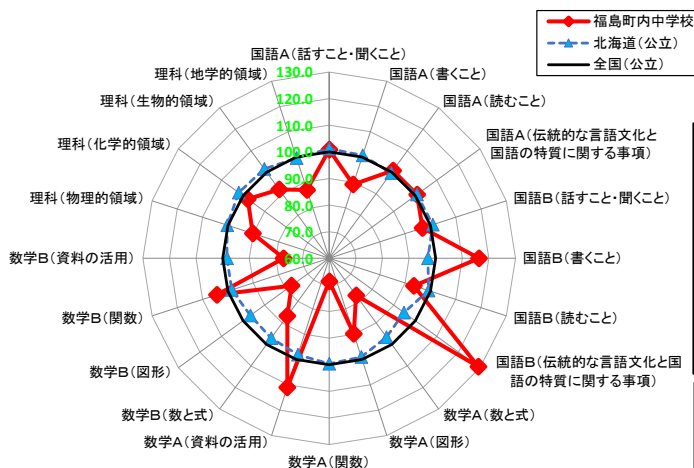
【福島町の学力向上策】

- ◎ 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための計画的な授業改善の取組
- ◎ 思考力・判断力・表現力等を育成するための計画的な授業改善の取組
- ◎ ティーム・ティーチングによる習熟の程度に応じた少人数指導の充実
- ◎ 放課後や長期休業中の補充的な学習サポートの強化

■福島町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:22人)

【教科全体の状況】

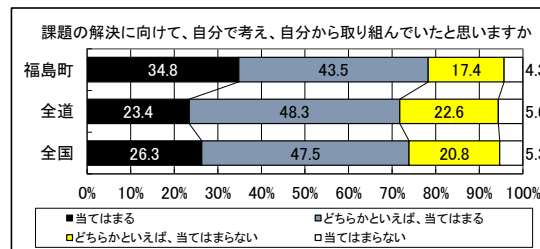
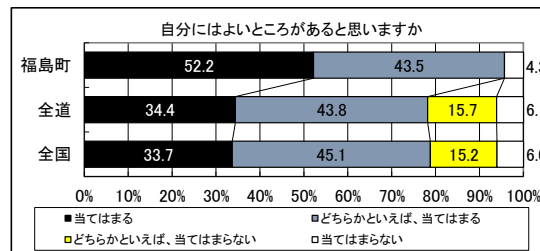
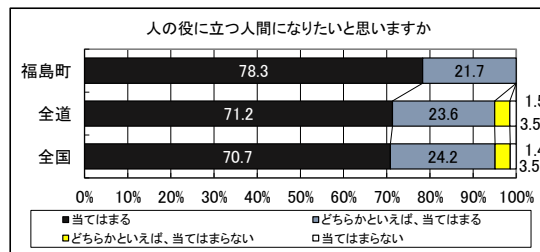
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



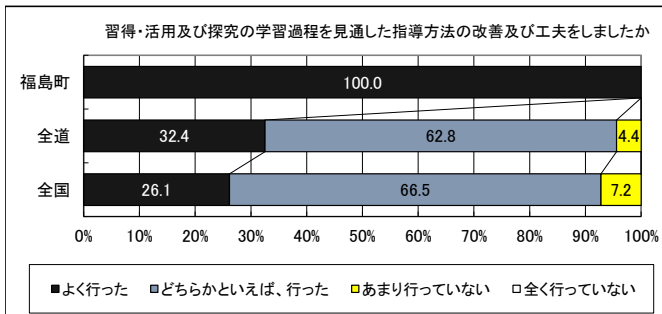
＜福島町の平均正答率＞

国語A	国語B	数学A	数学B
76	58	55	41

【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「資料の活用」、Bでは、「関数」で全国を上回っている。	○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った結果、校内で授業改善が推進し、学力が向上したと考えられる。 ○ 教師が、積極的に生徒のよいところを認めたり励ましたりした結果、生徒の自己肯定感が高まり、学習に進んで取り組む生徒が増加したと考えられる。
生徒質問紙	○ 「人の役に立つ人間になりたい」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む活動を授業内に位置付けた結果、基礎的・基本的な学力が向上したと考えられる。
学校質問紙	○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った。	

【福島町の学力向上策】

- ◎ 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための計画的な授業改善の取組
- ◎ 思考力・判断力・表現力等を育成するための計画的な授業改善の取組
- ◎ ティーム・ティーチングによる習熟の程度に応じた少人数指導の充実
- ◎ 放課後や長期休業中の補足的な学習サポートの強化